

西東京市 図書館だより

平成26年(2014年) 4月1日

第53号

中央図書館

西東京市南町5-6-11
042-465-0823

保谷駅前図書館

西東京市東町3-14-30
042-421-3060

芝久保図書館

西東京市芝久保町5-4-48
042-465-9825

谷戸図書館

西東京市谷戸町1-17-2
042-421-4545

柳沢図書館

西東京市柳沢1-15-1
042-464-8240

ひばりが丘図書館

西東京市ひばりが丘1-2-1
042-424-0264

編集・発行:西東京市図書館

ホームページアドレス <http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp>



謎の生命体『トカゲックス』

田無小4年

平成二十六年 西東京市図書館の重点事業について

平成二十六年年度に図書館が行う重点事業についてお知らせします。

施設面では二つあります。一つは、中央図書館・田無公民館の耐震補強工事の実設計を行います。両施設は、昭和五十年に建てられましたが、平成二十五年年度に実施した耐震化診断の結果は、部分的に補強すれば十分使用できるといったものでした。耐震化診断の結果は、西東京市ホームページで公開します。

もう一つは、谷戸公民館の倉庫の書庫への転用です。西東京市図書館はとも利用の多い図書館ですが、近隣市と比較しても施設の面積が小さく収容能力が限られているため、蔵書数を増やすことが難しいという課題を抱えています。厳しい財政状況の中、新しい施設の建設は容易ではありません。改善策として、既存施設の使用されていない場所(テッドスペース)を書庫として活用していくことにしました。

資料のデジタル化にも取り組めます。西東京市に関する郷土資料や行政資料の多くは、中央図書館二階にある地域・行政資料室が所蔵しています。西東京市図書館だけにある資料も多いのですが、古い資料の劣化が問題となっています。そこで、貴重な資料の喪失を防ぐため、地域・行政資料の電子化を進めていくことにしました。今年度は、まず、劣化で色が落ちてきた写真資料と下野谷遺跡関連の資料を電子化します。来年度からは、市史編さん資料、折り込み広告、ちらし、ポスターなどを順次電子化していく予定です。

また、子どもたちが図書館に通い、本に親しむことを願って、初めて図書館の利用登録をする西東京市在住の小学生以下のお子さんに、西東京市のキャラクター「いこいな」が印刷された図書館バックを配布します。

今年度も、利用しやすい図書館づくりをめざして、各事業に取り組んでまいります。

★声の広報をお届けしています。

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎421-4545)へお問い合わせを

図書館ホームページがリニューアルしました。 新しい機能などを紹介します。

平成26年3月1日から、図書館システムが新しくなりました。
これに伴い、サービスの一部が変更したので、ご案内します。

予約サービスの変更

かんたん検索

タイトル、著者名、キーワードなど、あらゆる情報から、本・雑誌・CD・レファレンス事例などを検索できます。手がかりになる言葉を入力してください。複数の言葉を入力するときは、スペースで区切って入力してください。(「AND検索」されます。)

ログイン機能ができました。

ログアウトしない限り、1回のログインで、資料の予約、利用状況の確認、お気に入り登録などができます。

- ・図書館ホームページの右上に「ログイン」ボタンがあります。ここをクリックするとログインできます。
- ・資料を予約する時や利用者メニューを開いた時にログインすることもできます。
- ・ブラウザを閉じるとログオフされます。
- ・同じ画面のまま30分経過すると、自動的にログアウトします。

各サービス部門のページがあります。

西東京市図書館では、対象者別や資料別のサービスを行っています。

各サービスのページが充実しました。

「視覚障害のある方に向けたお知らせ」

視覚に障がいがある方への情報をまとめたページです。

「こどものページ」

小学生のためのページです。行事案内や本の紹介など、盛りだくさんの内容になりました。本の検索もできます。

「10代のためのYAのページ」

新しくできた、中学生・高校生など10代のためのページです。YA世代対象の新しく図書館に入った本や図書館お薦めの本を紹介しています。



お気に入り登録

「かんたん検索」や「資料検索」で検索した資料を「お気に入り登録」しておくことで自分だけの資料リストをつくることができます。

読書記録や予約したい資料のリストとして、ご利用ください。

「お気に入り登録」した資料は、「利用者メニュー」の中の「お気に入り資料照会」から確認できます。このページから、「お気に入り登録」した本を予約することもできます。

館内利用者用検索機

ログインすると、資料の予約や利用状況の確認、お気に入り登録など、図書館ホームページとほぼ同じことができます。

清瀬市・小平市・東久留米市・東村山市・武蔵野市・三鷹市など近隣の図書館の行事情報を見ることができます。

「本の紹介」「子ども向け本の情報」～そのまま予約できるようになりました。～

「今月の本棚」「CATCH」「夏休み・すいせん図書」など、図書館が発行している大人・子ども向けの本の情報紙の内容をご覧になれます。

紹介されている本の中に読みたい本があったら、本の情報画面から予約することができます。

デジタル西東京市

電子資料化した地域・行政室所蔵資料を公開しています。

今まで展示会などでのみ公開してきた「地租改正絵図」や「元禄3年田無村御検地帳」などの古文書や「なつかしの田無・保谷」写真パネル画像をご覧になれます。



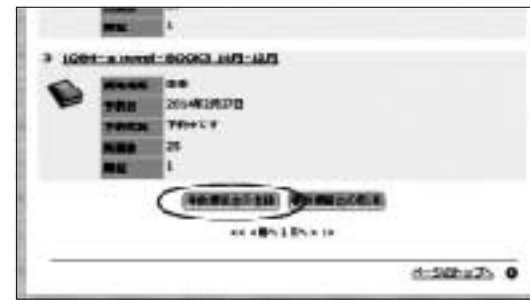
巻数順貸出登録

シリーズものを順番に借りることができます。

正・続や上・中・下巻、シリーズものなどの本・CDを順番に読んだり、聞いたりしたい場合、ご自分で受け取る順番を指定できるようになりました。(巻数順貸出登録)

巻数順貸出登録をするには

「巻数順貸出登録」は、図書館ホームページや館内利用者用検索機で資料を予約した後にご自分で行うことができます。



カウンターで予約する時に巻数順貸出登録をご希望の場合は、職員にその旨お伝えください。

サービスの変更

今までは、1・2・3巻や上・中・下巻など、全3巻までで完結する本の場合は、図書館が調整して巻数順に提供してきました。

巻数順貸出登録サービスの開始に伴い、平成26年4月1日以降に予約を受け付ける資料については、図書館の調整による巻数順貸出は行いません。ご自分で、管理してください。

ただし、平成26年3月31日までに予約した全3巻までの資料については、図書館が調整して巻数順に提供します。

巻数順貸出登録の注意点

- ・「巻数順貸出登録」をすれば、全何巻かを問わず、巻数順に借りることができます。
- ・シリーズものの中の一部の巻の受け取りの順番を指定することもできます。
- ・上巻の後、しばらく時間をおいてから下巻が提供可能になる、というような時間差での提供を保証するものではありません。上・下巻が同時に提供可能になる場合もあります。
- ・上巻と下巻が同時に異なる図書館から受取館に送

られてくるときは、到着順に確保されるため、下巻が先に用意できる場合があります。

- ・他の公共図書館から借用した資料を提供する場合は、巻数順貸出を指定していても順番通りに提供できない場合があります。

図書館HP・OPACでの予約方法の変更

図書館ホームページと館内利用者用検索機(OPAC)で資料を予約する方法が変わりました。

1回のログインでOK

今までは、検索結果画面で資料を予約する度に利用者IDとパスワードを入力する必要がありました。

新システムでは、1度、利用者IDとパスワードを入力してログインすれば、ログアウトするまで、利用者IDとパスワードを入力せずに、複数の資料を予約することができます。

予約したい資料は、まず「予約こうほ」へ

「かんたん検索」や「資料検索」で検索し、検索結果画面で予約したい資料を選んだら、まず「予約こうほ」に入れます。



予約したい資料をすべて「予約こうほ」に入れたら、「予約こうほ」画面で内容を確認し、「連絡方法」と「受取館」を選定して、まとめて予約します。

ご注意ください。

- ・「予約こうほ」に入っている間は、予約は確定していません。
- ・予約の手続きを完了する前に、ログアウトしたり、画面を閉じてしまったりすると、「予約こうほ」の内容が消去されます。

※タッチパネルで操作できる旧式の館内利用者検索機もあります。

図書館で就業体験

インターンシップ制度は、大学生・専門学校生などが将来の職業選択に生かすために企業や官公庁で就業体験をする制度です。西東京市図書館でも大学生をインターンシップ生として受け入れています。

平成二十五年度は、武蔵野大学に通う四人の学生が中央図書館で図書館業務を体験しました。その中のお一人の感想を紹介します。

インターンシップを経て

武蔵野大学二年

穂積 勝也

二月四日から十四日までの約二週間、インターンシップ生としてお世話になりました。

私がインターンシップの実習先に図書館を選んだ理由は、市民の方々とかわる機会が多い「図書館」という現場を、実際に自分の目で見ておきたかったからです。

私は、図書館の仕事は本の貸し出しや返却、本を棚に並べることなど、表の仕事ばかりだろうと思っていました。しかし、二週間働かせていただき思ったことは、本を市民の方々に提供するまでの過程、つまり裏での作業が重要ということです。今回は、その裏での作業、例えば買った本がちゃんと届いているかの確認や機械で貸し出しができるようにするため

のタグ貼り、本のカバーを貼ることなど本を提供するまでのひとりのことを経験させていただきました。また、それ以外にも書庫の整理など、普段見ることのできない内部の仕事を見学・経験することができ、とても貴重な体験となりました。

今後、地方公務員の道に進むか進まないかは決めていませんが、今回図書館で学んだことを三年度、四年次に行われる就職活動につなげていきたいと思っています。

私のインターンシップ期間に図書館に来た利用者の方には迷惑をかけたしまったと思いますが、優しく声をかけていただき、ありがとうございました。

平成25年度

図書館協議会報告

平成二十五年度は、図書館長から依頼を受け、西東京市図書館基本計画・展望計画の中間報告に対する意見をまとめるための検討を重ねました。会議は、定例会四回と臨時会二回開催しました。また、視察研修を一回実施しました。

各回の議事内容について、日程順に報告します。

第1回定例会(平成25年5月23日)

委嘱状交付。正・副会長の選出。図書館事業の概要について。事業評価について。その他。

第2回定例会(7月18日)

図書館事業実績について。図書館事業評価について。その他。

第1回臨時会(9月19日)

第2回臨時会(11月21日)

図書館基本計画・展望計画について。その他。

その他。

第3回定例会(平成26年1月16日)

諸報告。図書館基本計画・展望計画について。その他。

第4回定例会(3月20日)

諸報告。図書館基本計画・展望計画について。その他。

視察(平成26年1月30日)

武蔵野ブレイス視察。委員五名、職員六名参加。

『アンネの日記』の

被害について

都内の公共図書館で『アンネの日記』が破られるという事件が起こりましたが、西東京市図書館も被害に遭いました。

『アンネの日記』は、第二次世界大戦下、ナチスのユダヤ人迫害を逃れ、隠れ家生活を過ごした十代の少女が書いたものです。全世界で読まれ、世界記憶遺産にも登録されています。

事件が報道されると、すぐに何人もの方から本の寄贈の申し出があり、大変嬉しく、心強く感じました。

図書館は、子どもたちに『アンネの日記』を残していく責任があると強く感じています。

利用登録時に必要な書類が一部変更となりました。

図書館の利用登録をする時に提示していただく書類を左記のとおり、一部変更しました。

- ・中学生が利用登録する時も、生徒手帳などの身分証が必要です。
- ・登録資格が「西東京市在勤」の場合は、氏名・住所・生年月日を確認できる保険証や運転免許証等の身分証と在勤を確認できる書類が必要です。名刺単独では、在勤を証明する書類にはなりません。
- ・紛失等により利用カードを再発行する場合、新規登録の時と同じ証明書類が必要です。

編集後記

十七日間の特別休館にご理解いただき、ありがとうございました。三月一日の開館時には多くの方が来館されました。初日のホームページのアクセスは、トップページだけで一万三千件を超え、インターネット上においてもたくさんの方に利用される施設であることを再認識しました。ホームページでの情報提供やデジタル資料の公開は今後の重要な計画の一つです。とはいえ、図書館が、来館者にとって、安心して気持ちよく、本を自由に手にとって過こせる場所であることが何よりも大切です。